

## 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2020 IFAリーグ 大会要項

【 名称 】 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ2020 IFAリーグ

【 主催 】 公益財団法人 茨城県サッカー協会 (第2種委員会)

### 【 主旨・目的 】

多くのプレーヤーが、それぞれの年代・レベルに応じた環境で、年間を通じてプレー機会が提供される様、「Players First」を念頭におき競技会の整備に努める。また、主としてU-18・U-15年代において積極的に推進してきた「都道府県リーグ」等を通じて、日本にリーグ戦文化の更なる浸透を目指す。

また、県協会2種登録している高校およびクラブが参加することで、**県内最高峰の公式大会として位置付ける。**

### 【 リーグ編成 】

1部・2部リーグ	10チーム	×	1ブロック
3部リーグ	10チーム	×	2ブロック
4部リーグ	8~10チーム	×	県東2 県西2 県南2 県北2 水戸2 (予定)

### 【 参加資格 】

チームとして、日本サッカー協会にチーム登録(第2種加盟あるいは準加盟)していること。また、本リーグの主旨・目的を理解し、参加意志を持ち、運営に協力できるチームであること。

出場する選手は、日本サッカー協会に選手登録をしていること。年齢制限を18歳以下とする。

(但し、高校入学によりチームへの新規登録が間に合わない時は、後に登録を済ませる事とする。)

クラブ、中高一貫校においては、同一チームの3種登録選手を参加させても良いものとする。

引率責任者(教員等)がいること。審判員を帯同する事ができること。【監督・コーチ可(成人に限る)】

合同チームは4部リーグにおいて原則として参加を認める。人数制限は無し。(3部リーグには昇格できない。)

1部、2部、3部リーグへの参加については、昨年令和元年度(2019年)のリーグ戦の結果により資格が与えられる。

4部リーグは、1部・2部・3部リーグへの参加条件を満たさないチームで、参加を希望するチームにより構成する。

選手数の多いチームは、複数チームの参加が認められる。(選手登録制)

【 参加費 】 1部 100,000円 2部 100,000円 3部 40,000円 4部 20,000円

### 【 試合規定 】

1部・2部リーグ2回戦総当たり方式、3部・4部リーグ1回戦総当たり方式。

各節の組み合わせは、抽選とする。

試合時間は1部・2部・3部は、90分。4部は、80分。延長なし。PKなし。

勝ち点 勝ち 3点 引き分け 1点 負け 0点

順位の決定は、①総勝ち点、②得失点差、③総得点、④当該チームの勝敗、⑤警告・退場の累積数、⑥抽選の順で行う。

競技規則は、令和2年度(2020年度)日本サッカー協会の競技規則による。

交代人数は、9名登録中5名まで認める。

ベンチは、メインスタンドからピッチに向かって、HOME チームが左側のベンチ、AWAY チームが右側のベンチを使用してください。

ベンチに入ることができる人数(試合前に氏名を届け出た交代要員・役員に限る)14席(選手・役員)

ベンチの役員は、ユニフォームと異なる色(ビブス等)を着用してください。交代要員はユニフォームと異なる色のビブスを着用してください。

本大会はテクニカルエリアを設けます。その都度1名の役員のみが戦術的指示を伝えるために使用することが

PRINCE TAKAMADO TROPHY JFA  
U-18 FOOTBALL LEAGUE 2020 IFA LEAGUE

できます。その他のスタッフは、ベンチに着席してください。

- ベンチから、選手に対して反スポーツ的なプレーを助長するような言動や、審判の判定に対して不服、又は誹謗するような言動や動作は、厳に慎むようにしてください。
- 電子的パフォーマンス・トラッキングシステム (EPTS) の使用を希望するチームは、試合当日のマッチコーディネーションミーティング (以下「MCM」) にて実際に使用する機器を持参し、審判員の確認が取れた段階で使用可能となります。
- 競技者の保護や安全に直接関する場合、あるいは、戦術的またはコーチングの目的であれば、テクニカルエリア内で電子機器を使用することが認められます。ただし、映像を用いて審判員に見せる行為は「不適切な行為」としてテクニカルエリアから退席が命じられます。また、テクニカルエリア内 (ベンチ含む) においては、いかなる撮影 (写真・ビデオ) も認められません。
- チームは試合終了後、速やかにベンチを次のチームに明け渡してください。

【 **不戦勝・不戦敗** 】 不戦勝 勝ち点3 得失点 +5 不戦敗 勝ち点-1 得失点 -5  
(ただし、不戦敗チームのリーグ終了時点の1試合での最大得失点差が5点以上の場合は、その点数を採用する。)

【 **公式試合球** 】 モルテン社製 ヴァンタッジオ 5000 (F5V5000) ※1部・2部に試合球2球、3部に試合球1球支給、4部の試合球は、各チーム持ち寄りにて代表者会議にて使用球決定。

【 **試合会場** 】 各チームグラウンド及び、公共・民間グラウンド等

【 **開催期間** 】 1部・2部：3月上旬～12月初旬 3部・4部：4月中下旬～9月下旬

【 **各節開催日** 】

1部	第1節	3月15日(日)	第7節	5月17日(日)	第13節	9月13日(日)
2部	第2節	3月22日(日)	第8節	6月28日(日)	第14節	9月20日(日)
	第3節	3月29日(日)	第9節	7月4日(土)	第15節	9月26日(土)
	第4節	4月5日(日)	第10節	7月19日(日)	第16節	10月4日(日)
	第5節	4月12日(日)	第11節	8月30日(日)	第17節	11月22日(日)
	第6節	4月19日(日)	第12節	9月6日(日)	第18節	11月29日(日)

※ 公式戦であることを理解して頂き、リーグ戦の日程を最優先する。また、予備日に関してもリーグ日程に変更が生じる場合は、リーグ日程を最優先にして組む。【練習試合等は組まない。】

※ 日程変更が認められる事由：公式戦 (高体連主催・クラブ連盟主催)、学校行事とする。

※ 4部各地区最終節は、9月に予定を組む。選手権決勝TM前〇月〇日(日)までに終了させる。

※ 2020\_\_プリンスリーグ関東参入戦は、12月〇〇日(土)・〇〇日(日)  
予備日12月24日(水) 栃木県〇〇市内にて開催。

3部	第1節	3月15日(日)	第5節	6月14日(日)	第9節	9月13日(日)
	第2節	3月22日(木)	第6節	6月28日(日)	順位決定	9月20日(日)
	第3節	4月5日(日)	第7節	7月4日(土)	順位決定	10月4日(日)
	第4節	5月17日(日)	第8節	7月19日(土)	順位決予備	9月26日(土)

4部	第1節	4月29日(水)	第5節	6月14日(日)	第9節	9月6日(日)
	第2節	5月3日(日)	第6節	6月28日(日)	地区決勝	10月30日(土)
	第3節	5月17日(日)	第7節	7月4日(土)	地区決勝	11月3日(火)
	第4節	6月7日(日)	第8節	7月19日(日)	地区決勝	11月13日(金)

【 **試合開始時間** 】 原則として、第1試合11:00～、第2試合13:30～。(季節により変更有り)  
第1試合10:00～、第2試合12:30～、第3試合15:00～

- 【 審判 】 主審 成人の帯同審判員（監督・コーチ等を含む資格取得者、県協会ユース強化審判）  
副審 成人の帯同審判員または高校生の原則有資格者で行う。  
1部主審は原則協会派遣とし、アシスタントは**成人の有資格者**で行う。  
審判は、必ず審判服着用のこととする。（生徒副審も審判服・ワッペン着用。）

【 退場による処分 】

1. 主審により退場を命ぜられた選手および役員は、自動的に次の公式試合1試合の出場を停止し、その後日本サッカー協会懲罰基準に準拠して本リーグ規律・フェアプレー委員会が処分案を決定し、茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会に報告する。なお、処分が6ヶ月または6試合を超える場合は、日本サッカー協会に連絡し、日本サッカー協会が最終的に採決する。
2. 本リーグの試合において退場を命ぜられた選手および役員の処分と、本リーグ期間前、期間中および期間後の他の公式試合において退場を命ぜられた選手および役員の処分は、試合の出場停止について相互に引き継がれる。
3. その他については、日本サッカー協会「懲罰基準の運用に関する細則」による。

【 警告による処分 】

1. 本リーグ1部・2部で累積された警告が3回になった選手は、自動的に本リーグ1部・2部の次の1試合に出場することができない。繰り返した場合は、2試合に出場することができない。
2. 本リーグ3部・4部で累積された警告が2回になった選手は、自動的に本リーグ3部・4部の次の1試合に出場することができない。繰り返した場合は、2試合に出場することができない。
3. 同一試合で2回警告による退場を命ぜられた選手は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分となる。この場合の2回の警告は累積に加算されない。
4. 警告の累積による出場停止の消化は、本リーグの試合のみに適用される。また、警告の累積とそれによる出場停止処分は、当該年度の本リーグ終了時をもって効力を失う。
5. 本リーグでの警告の累積数は、**各カテゴリごとの累積とする**。カテゴリを超えての累積カウントは行わない。

【 選手登録：複数チーム参加の選手登録に関して 】

1. 参加チームは、全国プレミア・関東プリンス・IFAリーグすべてのカテゴリで選手登録制とする。全国プレミア・関東プリンス・IFAリーグ（Aチームのみ）での登録30名中14名のブロック。ブロック外の選手16名については直下のリーグでの登録を認める。但し、単独チームでの出場の場合はその限りではない。

※開幕前に複数チーム登録したチームに関しては、リーグ終了まで登録制とする。

1部・2部・3部【ブロック14名（GK1名、FP13名）は必ず埋める】**複数登録**に関しては、**開幕前は複数登録が必要になる期間からのチーム登録とする**。

2. **GKブロック制度** ●AチームのGK1名をブロック登録し、その他のGKは複数チームへの登録を認める。
3. **事前登録** ●クラブチーム・中高一貫校において新年度選手登録を事前（開幕前）に行い協会より登録承認を受けた選手に関しては、3月開幕からのIFAリーグへの前倒しでの出場を認める。  
●学校は、高校入学式後からの登録、出場とする。

4. 複数チームにおける未登録選手の新規の追加登録に関しては、登録変更期間での登録とする。  
選手登録変更期間は、下記の期間**Webメールでの申請**で行うものとする。**提出がなければ変更を認めない**。

IFAリーグに参加しているチームの選手登録変更期間は、下記の期間とする。

登録	2月19日（水）～	2月21日（金）	18:00	までとする。【1部～3部】
第①回目	4月6日（月）～	4月8日（水）	18:00	までとする。【1部～3部】
第②回目	4月20日（月）～	4月22日（水）	18:00	までとする。【1部～4部】
第③回目	6月22日（月）～	6月24日（水）	18:00	までとする。
第④回目	8月24日（月）～	8月26日（水）	18:00	までとする。
第⑤回目	11月16日（月）～	11月18日（水）	18:00	までとする。【上位単独チームは、必要無し】
第 回目	月 日（月）～	月 日（水）	18:00	までとする。

※トップチームが、プレミア・プリンスリーグに参加しているチームの選手登録変更期間は、IFAリーグに参加

PRINCE TAKAMADO TROPHY JFA  
U-18 FOOTBALL LEAGUE 2020 IFA LEAGUE

している下部のチームも含めて上位リーグに合わせ下記の期間とする。

IFAリーグへも期間内に変更届を提出する。提出がなければ変更を認めない。

登録 3月3日(火)～3月18日(木) 13:00までとする。

**※高体連所属チーム 入学式後の追加 4月22日(水) 17:00までに【1部～3部】1年生順次追加登録可とする。**

第①回目 6月16日(火)～6月24日(水) 17:00までとする。

第②回目 8月18日(火)～8月26日(水) 17:00までとする。

第③回目 11月10日(火)～11月18日(水) 17:00までとする。

【 未登録・出場停止を受けた選手が出場した際の処分 】

- 未登録・または出場停止を受けた選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを不戦敗とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。ただし、既に行われた試合に遡っての適用はしない。
- 当該チームへの懲罰については大会規律委員会にて協議のうえ処分が決定される。

【複数チーム登録での名称規定】 トップチームをAチームとし、以下上位からB・C・Dと序列化し表記する。

【 3部順位決定戦 】

- 3部AブロックとBブロック各ブロック1位同士、2位～3位まで、4位同士・5位同士、6位同士、7位～8位まで、9位同士、10位同士での順位決定戦を行い。総合順位を決める。
- A1位vs B1位 で戦い1位～2位を決定。
- A2位vs B3位 と B2位vs A3位 さらに勝者・敗者同士で戦い3位～6位を決定。
- 両ブロック4位～6位まで同順位同士で戦い7位～12位を決定。
- A7位vs B8位 と A8位vs B7位 さらに勝者・敗者同士で戦い13位～16位を決定。
- A9位vs B9位 と A10位vs B10位で戦い17位～20位を決定。
- 日程は、9月21日(土)・10月6日(日)とする。  
試合時間は90分、決しない場合は即PK。リーグでの警告の持ち越し無し。

【 4部決勝トーナメント 】

- 4部リーグ戦終了後、4部各ブロックの1位・2位(合同チームは除く・7チーム以下のリーグ構成では代表1)により、決勝トーナメントを行う。トーナメントは6ブロック作る。
- 日程は、11月2日(土)・11月9日(土)、11月13日(祝水)、11月23日(土)とする。
- 試合時間は90分、決しない場合は即PK。
- リーグでの警告の持ち越し無し。2警告で1試合の出場停止。

※1部・2部・3部に在籍しているチームの下位のチームは、以下の条件で4部決勝トーナメントへ出場できない。

①3部降格が決定している場合。②3部残留が決定している場合。③4部降格が決定している場合。④2部昇格は決定したが、上位チームが2部(1部昇格が未確定)に在籍している場合。⑤1部・2部へ所属しどちらかの降格が決定している場合。⑥4部にて同一チームで複数チーム決勝TMへの出場の権利を得た場合、最上位(この場合は成績ではなくAチームから順に上位チームを指す。)1チームのみの出場とする。

【 熱中症ガイドライン 】※安全第一とする。試合前に選手の体調の管理を行う。

- 『Cooling Break』を適用した試合については、以下のことに注意して運営を行う。

※Cooling Break を適用する場合は、予め日陰・風通しのよい所を確保し、3分程度の休憩を取らせる。

※アディショナルタイム: 飲水を適用 +1分、 : Cooling Break を適用 +3分とする。

【 悪天候による試合中断 】※落雷時における対応など

- 悪天候などによって、途中で試合開催ができなくなった場合の対応。
  - 安全第一とする。
  - 可能な限り試合再開に向けて天候回復を待つ。それでも開催不可能と判断する時は以下の通りとする。
    1. 試合が行われていた時間までの公式記録を提出。
- 中断延期となった試合の「警告」、「退場」は効力有り。(中断した試合が90分の再試合であっても)また、

PRINCE TAKAMADO TROPHY JFA  
U-18 FOOTBALL LEAGUE 2020 IFA LEAGUE

当該試合で出場停止の選手は、「その試合を持って処分を消化する」

2. 以下の対応は運営委員会にて協議し決定する。

- a. 中断時点からの再試合（再試合については中断時点から再開。中断時点での出場選手・交代要員で行う。）
- b. 中断時点での試合成立（原則後半30分以降は成立とみなす。）

【 表彰規定 】

- 1部 優勝：表彰状，優勝カップ（レプリカ贈呈）
- 2部 優勝：表彰状
- 1部 優秀選手：表彰状，記念品（最優秀選手 1名，優秀選手 15名）

注) 優秀選手選出数に関しては，以下のとおりとする。

優勝チーム：最優秀選手1名・優秀選手3名

準優勝チーム：優秀選手3名

第3位チーム：優秀選手2名

第4位チーム以降：優秀選手各チーム1名（計7名）

※優秀選手選出方法は，各節毎に選ばれた優秀選手の選出回数上位者から順に運営委員会によって選考し表彰する。

- 1部 得点王：表彰状，記念品（1部リーグ最多得点者）
- フェアプレー賞：1部・2部の該当チームへ表彰状，記念品（試合球3球・バック付き）

※運営委員会により1部・2部の該当チームを選考し表彰する。

【 昇降格規定 】

- ① 昇格権利を持つチームの昇格は，優先される。但し昇格するカテゴリに同一チームがないこと。また，同様に下位のチームが上位チームを超えることはできない。【4部リーグにおいても同一リーグ内で複数決勝TMへ出場する場合，決勝TMへ出場できるのは1チームのみで，最上位のチームが地区決勝TMに出場できる。】
- ② 「高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関東」から降格した場合，IFAリーグ1部へ自動降格とする。
- ③ 「高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ IFAリーグ1部」優勝チームは，「高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関東 参入決定戦」に出場できる。チーム事情により出場できない場合は，準優勝チームとする。
- ④ 1部・2部・3部・4部入れ替え方式
  - 1部は，9・10位は2部降格。ただし，プリンス関東参入戦の結果，次年度プリンス関東に昇格するチームがあり，編成が10チームに満たないときは9位を残留とする。また，プリンス関東から降格があり編成が10チームを超えるときは8位から順に2部へ降格とする。  
(プリンス関東からの降格がなく，プリンス関東へ昇格し1部が10チームに満たない場合)
  - 2部1・2位は1部昇格。8～10位は3部降格。ただし，プリンス関東参入戦の結果，次年度プリンス関東に昇格するチームがあり，編成が10チームに満たないときは8位を残留とする。また，プリンス関東から降格があり編成が10チームを超えるときは7位から順に3部へ降格とする。  
(プリンス関東からの降格がなく，プリンス関東へ昇格し2部が10チームに満たない場合)
  - 3部総合1・2・3位は2部昇格。15位～20位は4部降格。ただし，プリンス関東参入戦の結果，次年度プリンス関東に昇格するチームがあり，編成が20チームに満たないときは15位を残留とする。また，プリンス関東から降格があり編成が20チームを超えるときは14位から順に4部へ降格とする。  
(プリンス関東からの降格がなく，プリンス関東へ昇格し3部が20チームに満たない場合)
  - 4部決勝トーナメント6ブロック各ブロック1位は，3部昇格。【昇格は6チーム】  
※昇格チームの棄権などで補充が必要な場合は，3部15位から順に残留とする。
- ⑤ 上位リーグに所属するチームで，事情により次年度IFAリーグへの参加を棄権する場合も上記に記したように同様に考える。【棄権チームの所属リーグでの降格最上位からの残留とし，以下のリーグにおいても繰上げとする。】
- ⑥ Bチーム以下のチームの出場および昇降格に伴う規定
  - (1) 昇格チームは優先される。上位チーム、Aチームの存在が最優先され、それをを超えることはできない。

PRINCE TAKAMADO TROPHY JFA  
U-18 FOOTBALL\_LEAGUE 2020 IFA\_LEAGUE

(CチームがBチームを超えられない。降格と昇格が入れ替われない。)

- (2) Bチーム以下についてはAチームの直下のリーグまでの昇格とする。ただし、4部リーグはその限りではない。また、上位リーグに籍を置く上位チーム(残留・降格)があるときは、下位のチームは昇格戦に出場することができない。
- (3) 同一リーグ内に2チーム以上が共存する編成になった場合は、その順位にかかわらず、Bチーム以降の下位のチームは自動降格とする。その補充は、下記注2の方法による。
- (4) 複数チームを出場させる場合は、それぞれを別チーム扱いとして、選手を登録制とする。
- (5) Bチームは、Aチームが関東プリンスリーグに籍を置く場合または、IFAへ降格した場合に関東プリンスリーグ参入戦へ出場できない。(Aチームが全国プレミアリーグに籍を置く場合と次年度全国プレミアリーグへの昇格が決定している場合は、参入戦へ出場できる。)

- 注1 翌年のリーグ編成をしたときに、プリンスリーグ関東からの降格の関係で、IFAリーグ1部が10チームを超える場合、1部8位から順に自動降格とする。それに伴い、IFAリーグ2部も同様に、7位から順に自動降格とし、IFAリーグ3部も同様に14位から順に自動降格とする。
- 注2 翌年のリーグ編成をしたときに、プリンスリーグ関東への昇格または、参加チームの棄権の関係で、IFAリーグ1部が10チームに満たない場合は、IFAリーグ1部9位から順に1部残留、2部8位から順に2部残留、3部15位から順に3部残留とする。
- 同様に、2部で参加チームが10チームに満たない場合、3部で参加チームが20チームに満たない場合は、1部同様に考え、降格チームの中で最上位から順に残留とする。
- Bチーム以下のチームの昇格により1部で2チーム共存した場合は、当該チームを残留2部3位から自動昇格。Bチーム以下のチームの昇格により2部で2チーム共存した場合は、当該チームを残留3部4位から自動昇格。
- 注3 Bチームの降格(Aチームとの関係による)によるリーグのチーム数の調整についても、上記注1・2の考え方によるものとする。
- 注4 上記以外の状況の場合については、適宜運営委員会で検討できることとする。

大会事務局 玉造工業高 宮崎 聖大 (リーグ運営委員長)

玉造工業高校 TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454